

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立住吉中学校（大阪市）

【取組内容④】 校務の徹底的な効率化を実現するクラウド活用

欠席連絡アプリや自動採点システムの活用で業務改善

クラウドを活用した欠席連絡で校務を効率化

クラウドを活用した欠席連絡によって、朝の電話連絡を担当が直接対応する手間を省き、生徒と接する時間を確保しました。また、メール送信機能を利用して、今まで印刷していたプリントを送信することにより、ペーパーレスを実現しました。

メール機能を活用すると、忙しい保護者へも案内できるね。



クラウド上での採点作業で校務を効率化

クラウド上で採点作業を行うことで、教員の採点時間が大幅に減少しました。国語担当は、今まで2日以上かかっていた採点作業が、午前中に実施したテストの採点が、当日の退勤定時には完了したと驚くとともに、システムを導入して良かったと実感したようです。今後、様々なデータ分析にも取り組んでいきます。

採点にかかる時間がとても短くなった！

